

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

2021年11月18日

和泉市長 あて

団体名 のぞみ野街づくり推進委員会

代表者名 宮本英昭

所在地

電話

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	のぞみ野夏まつり2022（18回目）
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 2,690,000円 (うち、対象経費 _____ 2,140,000円)
支援金 交付申請額	_____ 800,000円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい ・ いいえ)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

団体概要調書

フリガナ	ノゾミノ マチツクリ スイシン イインカイ		
団体名	のぞみ野街づくり推進委員会		
団体の目的	緑ヶ丘校区 及び 近隣校区に対して、夏まつり等の活動を行い、地域活性化を図り、安心して暮らせる楽しい街づくりを目指しています。		
市内事務所の所在地			
	電 話		F A X
フリガナ	ミヤモト ヒデアキ		
代表者氏名	宮本 英昭		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※		電 話
	フリガナ	ナガサキ カズヤ	
	長崎 和也		F A X
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設 立 年 月	平成22年10月	主な活動地域	緑ヶ丘校区 他
会報等の発行	有 (回発行) ・ (無)	会員数	21人
メールアドレス			
ホームページ	http://nozomino.main.jp/summer		
主な事業内容	夏まつりの実施		
主な活動の実績	過去17年に渡り毎年続く夏まつり		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
	'19年	ちよいず	721,982
	'20年	ちよいず	事業中止による取下

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	のぞみ野夏まつり2022（18回目）
2 申請コース	<input type="checkbox"/> (1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース <input type="checkbox"/> (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等</p> <p>和泉市全体の市民まつりが開催されなくなり、住宅地の多い周辺地域において、地域住民の交流が、少なくなっている。</p> <p>② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果</p> <p>地域住民の年齢差を超えた交流を図り、お互いへの思いやりや絆を深め「この街が故郷（ふるさと）やねん！」といえるような街づくりを目指します。</p> <p>※アルコールの無い 夏まつりを実施</p>
4 事業内容（※別紙添付可）	<p>① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 模擬店は、地域広報・マンション管理組合等の掲示板に出店を募り 子ども会・老人会・各種サークル等から様々な店舗が並びます。 ・ 舞台演目は、ダンスパフォーマンスから吹奏楽・チアリーディング、鼓聖泉、大道芸、阿波踊り、バンドとどんな年齢層の人も楽しめる内容を計画し、毎年災害により被災された方々を支援する募金集めに地域が一体となり、取り組んでいます。
② 実施期間（日時）	2022年7月30日(土)
③ 実施場所	桃山学院大学（予定）
④ 主な対象者	小さな子どもからお年寄りまで （緑ヶ丘校区及び近隣校区）
⑤ 参加予定者数	4,000人
⑥ 告知方法	和泉市広報、地域チラシ配布、ポスター掲示、ホームページ掲載

5 事業スケジュール	
時期（月）	<p>内容 4月 推進委員会総会（実行委員会1回開催予定、のぞみ野夏まつり実行委員会立ち上げ）</p> <p>5月～7月 実行委員会4～6回開催予定</p> <p>7月30日 のぞみ野夏まつり2022実施</p> <p>7月31日 実行委員と模擬店出店者による会場清掃</p> <p>8月 反省会開催予定</p>
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
①公益性	<p>① 和泉市民まつりが無くなったことをきっかけとし、過去15回開催。毎年多くの老若男女が参加し、『まつり』に対するアンケートの結果も好評で共感を得ています。</p> <p>② 舞台の催しや模擬店は、子ども会、老人会、地域サークル等から募り、様々な市民の発表の場となっています。文化の振興を図るとともに、子ども達の健全育成を図る活動としても貢献しています。</p> <p>③ 地域住民の交流が希薄になりつつある今、『まつり』を実施することでご近所の方の顔を見ることができ、地域の繋がりも強くなります。また、【離れていても心は一つ】を合言葉に、東日本大震災をはじめ被災地への募金を毎年行っています。</p>
②継続性	<p>④ 『まつり』の来場者数、運営に関わるボランティア（桃山大学生等）数は、年々増加しており継続的に行われています。</p> <p>⑤ 『まつり』を通して文化の振興や子どもの健全育成を図ることはもとより、地域の繋がりを強くすることで、災害時においても地域一体となって共助できる地域作りといったことにも広く波及するものとなっています。</p> <p>⑥ 地域企業、地元店舗から協賛を得ています。</p>
③実行性	<p>⑦ 過去15回開催した実績があり、毎年複数回、会議を行いさらなる発展を目指しています。</p> <p>⑧ 運営、警備、舞台、模擬店等と組織を編成しています。過去、トラブルは発生していません。</p> <p>⑨ 経費が270万円程かかり、地元からの協賛金等だけではやっていけないため、申請させていただいています。</p> <p>⑩ 長年の経験者と新人スタッフが協力し、組織体制は安定しています。例年、非常時に備え救護班を設置し、医師(やよいクリニック様)にも常駐していただいています。</p>
④協働性	<p>⑪ のぞみ野地域を主体とした『まつり』ではありますが、ダンスイベントでは和泉市各地のサークルから広く募集し、模擬店では出店者募集後に会議を行い準備し、参画協力を得ています。</p> <p>⑫ 『まつり』をきっかけに顔見知りが増え、交友が広がり、様々な相互連携が期待できます。</p> <p>⑬ 舞台演目では、年齢に関係なく誰もが輪になって踊る「阿波踊り」、模擬店でも、幅広い世代・地域の交流が見られます。</p>
⑤公開性	<p>⑭ のぞみ野周辺地域へはチラシを配布し、その他地域へは、ホームページで情報を発信しています。市の広報へも掲載を依頼します。</p> <p>⑮ ホームページでは『まつり』の雰囲気や伝わる写真を多く掲載しています。</p>
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	<p>⑯ 『まつり』への参加者は年々、確実に増えています。当初からのアルコール持込禁止にくわえ、トイレ・模擬店位置が分かる様に場内拡大地図を随所に置く、警備担当を各所配置、と改善を重ねています。参加者の意見に耳をかたむけ、誰もが安心して楽しめ、「来年も来たい」と思える、みんなに愛される『まつり』となれるよう、努力を続けています。</p> <p>※ コロナ対策は状況に応じた適切な対応を行います。</p>

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： のぞみ野夏まつり2022（18回目）

1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入 自主財源	1,890,000	地域自治会・マンション管理組合及び地域企業による協賛金・のぞみ野街づくり推進委員会
合計	2,690,000	

2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
<対象内経費>		
報償費	700,000	出演者御礼
旅費	30,000	交通費・ガソリン代
消耗品費	100,000	掲示用ラミネート紙・模造紙・封筒・コロナ対策費等
食料費(出演者)	150,000	出演者の弁当代 @ 1,000×150名
食料費(スタッフ)	20,000	当日(準備・後片付け)スタッフの飲み物@200×100名
印刷製本費	100,000	チラシ2,000枚（A3 両面カラー）
役務費	40,000	切手代・振込手数料
委託料	1,000,000	舞台・テント・電気設備設営費用・警備費・ゴミ収集代
対象経費計	2,140,000	
<対象外経費>		
食料費	70,000	当日スタッフ弁当代 100名
役務費	30,000	通信費
抽選会景品代	150,000	電化製品・商品券・文具セット等
お祭り券換金代	150,000	参加者へのお買い物券@100
雑費	150,000	スタッフユニフォーム・HP管理・会議費・その他
対象外経費計	550,000	
合計	2,690,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。